

岡山県の二次保健医療圏

【真庭】出生数 328
分娩施設 1施設
病院 1(病院分娩率71%)
診療所 0
完結率:68%

分娩施設アクセス30分以上 **15%**
周産期センターアクセス60分以上 3%

分娩施設アクセス30分以上 8%
周産期センターアクセス60分以上 0%

【高梁・新見】出生数 330
分娩施設 1施設
病院 0(病院分娩率42%)
診療所 1
完結率:82%

【津山・英田】出生数 1,414
分娩施設 3施設
病院 3(病院分娩率47%)
地域周産期 1
診療所 2
完結率:111%

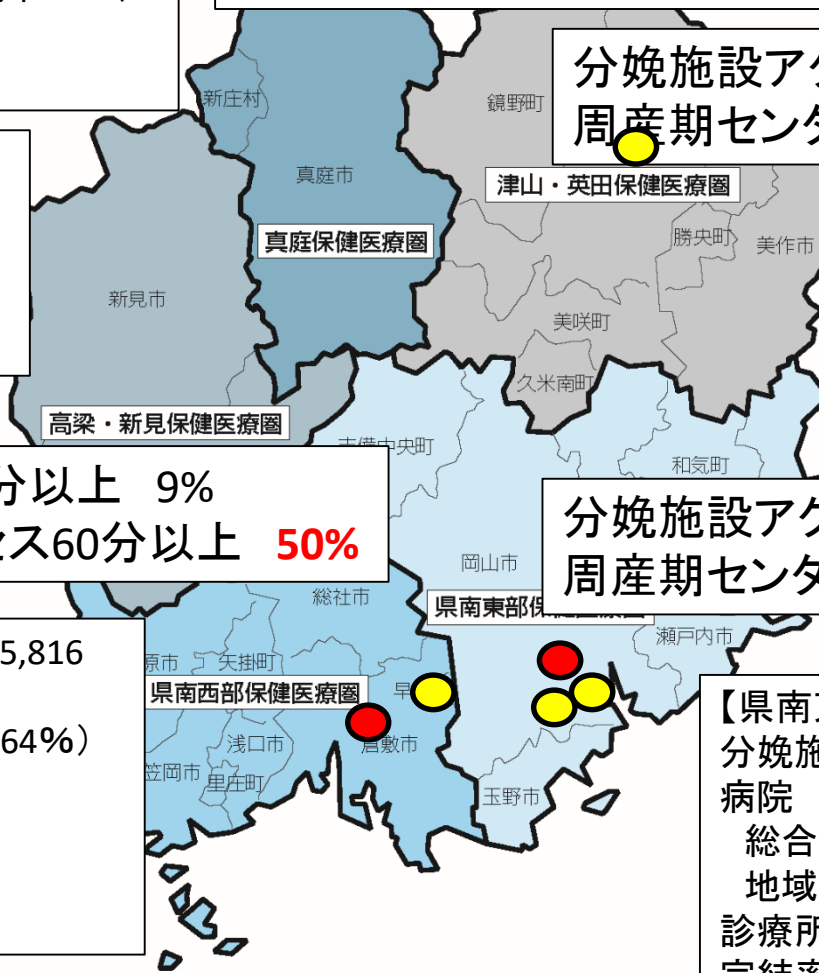
分娩施設アクセス30分以上 9%
周産期センターアクセス60分以上 **50%**

分娩施設アクセス30分以上 1%
周産期センターアクセス60分以上 0%

【県南西部】出生数 5,816
分娩施設 11施設
病院 6(病院分娩率64%)
総合周産期 1
地域周産期 1
診療所 5
完結率:94%

【県南東部】出生数 7,711
分娩施設 21施設
病院 9(病院分娩率42%)
総合周産期 1
地域周産期 2
診療所 12
完結率:76%

分娩施設アクセス30分以上 0%
周産期センターアクセス60分以上 0%



神奈川県二次医療圏別出生数・分娩数・産科病床数 (平成26年)

医療圏名	平成26年 出生数	平成26年 分娩数	産科病床 数	分娩取扱 医師数	出生1000 あたり病 床数	分娩1000 あたり病 床数	分娩数／ 出生数
横浜北部	14812	10,710	401	85	27.1	37.4	72%
横浜西部	8469	8,173	241	55	28.5	29.5	97%
横浜南部	7499	7,089	299	82	39.9	42.2	95%
川崎北部	8052	4,449	229	43	28.4	51.5	55%
川崎南部	6343	5,580	187	42	29.5	33.5	88%
相模原	5614	5,440	189	52	33.7	34.7	97%
横須賀三浦	4539	4,598	153	37	33.7	33.3	101%
湘南東部	5830	5,265	198	37	34.0	37.6	90%
湘南西部	4110	4,524	181	42	44.0	40.0	110%
県央	6922	6,536	214	38	30.9	32.7	94%
県西	2269	2,000	91	15	40.1	45.5	88%
全体	74459	64,364	2,383	528	32.0	37.0	86%

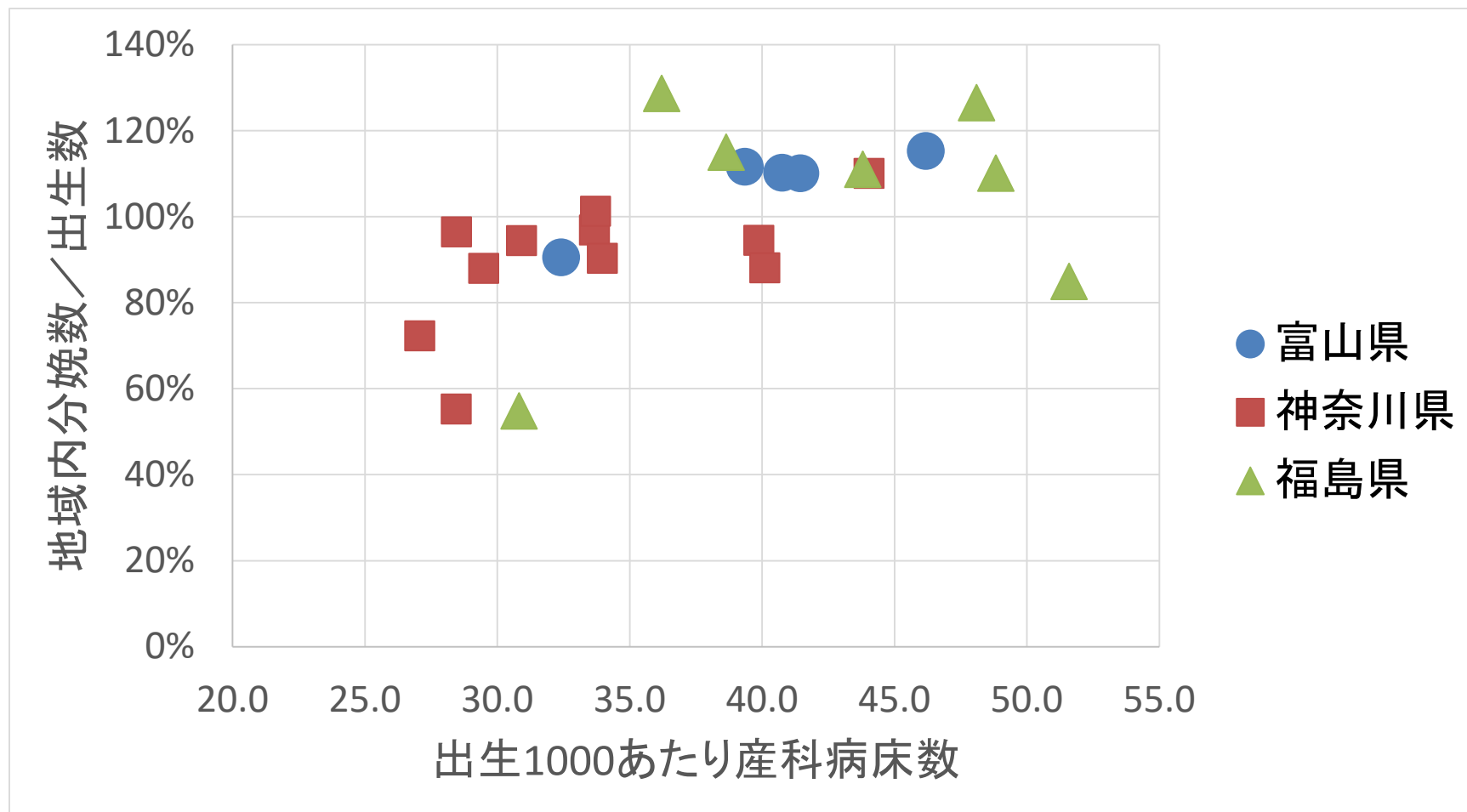
富山県二次医療圏別出生数・分娩数・産科病床数(平成26年)

医療圏	平成26年 出生数	平成26年 分娩数	産科病 床数	出生 1000あ たり病床 数	分娩 1000あ たり病床 数	分娩数 / 出生 数
新川	772	850	32	41.5	37.6	110%
富山	3786	4225	149	39.4	35.3	112%
高岡	2165	2496	100	46.2	40.1	115%
砺波	833	754	27	32.4	35.8	91%
合計	7556	8325	308	40.8	37.0	110%

福島県二次医療圏別出生数・分娩数・産科病床数(平成26年)

医療圏	平成26年 出生数	平成26年 分娩数	産科病 床数	出生 1000あ たり病床 数	分娩 1000あ たり病床 数	分娩数 / 出生 数
県北	3400	3746	166	48.8	44.3	110%
県中	4137	5235	199	48.1	38.0	127%
県南	1163	988	60	51.6	60.7	85%
会津	1823	2346	66	36.2	28.1	129%
相双	1298	712	40	30.8	56.2	55%
いわき	2562	2946	99	38.6	33.6	115%
合計	14383	15973	630	43.8	39.4	111%

富山県・神奈川県・福島県の二次医療圏別 分娩取扱自己完結率(仮称)(平成26年)



出生1000人あたりの 必要産科病床数の試算

- 絶対必要産科病床数

＝【全自費経膈分娩入院日数／365】＋【全保険入院日数／365】

＝【出生数×(1－帝王切開率)×自費経膈分娩平均在院日数／365】＋
【出生数×保険入院日数／全出生数×365】

＝【1,000×(1－0.197)×6／365】＋【1,000×4,856,988／1,003,539×365】

＝自費経膈分娩 13.2床＋保険入院 13.3床

＝合計 26.5床(経膈分娩平均在院日数を6日とした場合)

＝分娩取扱に必要な病床数 18.1床(経膈分娩平均在院日数6日 帝
切平均在院日数9日とした場合)＋合併症管理入院に必要な病床数
8.4床

- 相対必要産科病床数(病床稼働率を勘案)

－ 病床稼働率0.8の場合 33.1床

－ 病床稼働率0.9の場合 29.4床